

住みよい国作りの為と社会主義を標榜にしての安保闘争もあった。共通意識を持ちながらの国づくりでもあったが、今は「一人で自分の存在の意味を考えなければ」という時代だけに、子供達にとって大人の役割の重みが問われるのだろう。

会員の声：「2000年新春 社内報一コマ紹介」 坂本勝司会員

本質的な課題解決

例えば、蠅が飛び回ってうるさく不衛生な現状があるとします。その時、蠅タタキ、殺中剤、網戸などの対策では問題の根本的な解決にはなりません。

蠅はどこで発生し飛んでくるのか。その本質的な背景、原因にメスを入れ、元から発生を根絶してしまう手法が必要になるわけです。

業務遂行においても、物事の原因と結果を鋭く調査・分析し、構造的に解明することこそ本質的な解決につながるのです。

継続は力なり

本質的な解決手法は、大きな困難が伴い障害も多く、険しい道のりかも知れません。しかし、方向性が正しければ最終的には大きな成功へとつながっていくのです。

正しい方向性の中で継続して力を注ぎ込むことが大事なのです。

会社任せの時代は終わった

成熟経済社会となった日本において、今後、会社に寄りかかって生きていくことが家庭の平和や幸福につながるとは到底思えません。

一人ひとりの社員が自立し、自己責任のもとに業務遂行していくことが求められます。

新年に臨んで、社会の皆さんが以上のような心構え、気持ちを持って行動し、強いアークランド形成の一翼を担っていただけるよう期待しております。

臨時理事会

開催日時 平成11年12月14日（火） 13:30~14:10

開催場所 三条ロイヤルホテル

出席者 佐藤（義） 山崎 木宮 山中 落合 長谷川（恵） 西村 梨木 米山 梨本
今井 オブザーバー 淵岡 出席者11/14名

協議事項 1. 2000-2001年度一年交換留学生派遣について 承認
スポンサークラブとなる

2. 五十嵐英雄会員休会届けについて 承認

12月21日例会： クリスマスパティー 於 銭心亭 おゝ乃 18:00~

12月28日例会： 休会（9/10・11と振り替え）

1月4日例会： 休会

1月11日例会： ロータリー理解月間



三条北ロータリークラブ週報

ロータリー2000:
活動は一堅実、
信望、持続

例会日
1999. 12. 14
累計 No 635
当年 No 22

国際ロータリー会長 カルロ・ラビツア 第2560地区ガバナー 高木貞一郎

会長/佐藤 義英

幹事/長谷川 恵慈

SAA/山中 正

例会日/火曜日 12:30~13:30

例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114

事務局/三条市西四日町3-15-34

ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行事：卓話「大人が変われば子供も変わる」斎藤 正会員

出席：本日の出席 52名中 42名

先々週の出席率 52名中 41名 78.85%（前年同期84.31%）

【11月の出席状況：会員数52名 例会数4回 平均出席率81.25%（前年同月84.62%）】

先週のメイクアップ：12月8日 三条RCへ 中條耕二さん、阿部誠一郎さん、梨本清一さん

早川龍雄さん、柄沢憲司さん、石川勝行さん

落合益夫さん

13日 三条南RCへ 佐藤啓策さん

ビジター：三条RCより 渡辺宏策さん

会長挨拶：佐藤義英



本日のお客様は三条RCより渡辺宏策様です、ようこそいらっしゃいました。

最後までごゆっくりどうぞお過ごし下さいませ。

今日は12月14日「その日から300年の時がうつろい!!」赤穂浪士「討ち入り」の日でございます。皆様方、今晚はどこへ「討ち入り」でしょうか？

先週10日の日は「三条特殊学級クリスマスの集い」に出席して参りました。

各小中学校の生徒たちが一生懸命に劇や楽器の演奏をやっておりまして大変感動いたしました。それぞれ手作りのクリスマスカードまでいただいてまいりました。又、先日サッカーの「アルビレックス新潟」の後援会の女性2人が事務局にこられまして、後援会入会の案内がございまして、又この21日には、三条下田支部の後援会発会式を予定しているとの事です。入会希望の方は事務局に資料を預かっておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

今年も我クラブの例会は今日と次回の天人同伴クリスマスパーティーを残すのみとなりました。今年の心残りと言いますと商売の方では不景気はもちろんなんですが。ゴルフの今年1年の平均アベレージが90.08と90を切れなかった事です。6クラブ合同コンペの111をたたいたのがひびいた様です。ちなみに去年は88.8でした。これも会長のせい、はた又年のせい？くだらない話はこの位で、来週のクリスマスパーティーを楽しみに、挨拶おわります。

幹事報告： 長谷川幹事

・高木ガバナー、宮川ガバナーエレクトより

高橋彰雄会員に2000～2001年度地区社会奉仕委員会委員の依頼状が届いています

・米山記念奨学会より 北クラブが米山功労クラブ（7回目）に登録されました

・「市民の翼事業」実行委員会より 「ヴァールの鎚音」公演の協力に対する御礼状が届いています

・新潟いのちの電話より 歳末、クリスマスご支援のお願い

委員会報告：

・親睦活動委員会 12/21（火）クリスマスパーティー案内

・プログラム委員会 下期行事予定表を配布致しました。ご協力宜しくお願いします

ニコニコボックス：	14日現在累計 651,470円
-----------	------------------

吉川吉彦君 齊藤さんの卓話楽しませていただきます。皆様の多少のおよろびを表現され是非BOXにご協力いただければ幸いです。

梨本清一君 齊藤正さんの卓話のテーマに興味と関心がそそられます。楽しく聞かせて頂きます。

馬場直次郎君 雅子さまご一家のプレッシャーはものすごいものと思われれます。是非日本の景気への起ばく剤としておめでたを期待してます。途中で退席します。齊藤さんの卓話聞けずに残念です。

羽賀一夫君 四つのテストの字の大きさの説明で吉川さんのへたな説明では分かりにくいのでどなたか分かり易く説明して下さい。

山崎勲君

外山晴一君

佐藤啓策君 ボックスに協力して。

ロータリー財団ボックス：

落合益夫君 にこやかな瀏岡さんの顔に協力。

・芦田義重君 ニコニコBOXより愛をこめて瀏岡財団委員長に協力して。

長谷川博一君 協力して。

久保博君 BOX協力。

瀏岡茂君 今年度は財団担当で（米山ニコニコへ）の協力と平行して頑張ってます。どのようなコメントでも結構です。土、日と山形新幹線にて新庄まで出かけてきました。温泉も豊富です。皆様も是非出かけて下さい。

米山奨学会：

佐藤弘志君 早川さんににらまれて米山ボックスに協力。

坂本勝司君 3番テーブル仲間です。

早川龍雄君 米山BOXも上半期皆様の協力で無事終了しました下半期もよろしくお願いします。

卓話： 「大人が変われば子供も変わる」 斎藤 正会員



奈良県の小6の女児童が友達をめぐる嫉妬が動機ではないかと考えられる給食に劇物混入事件が15日の朝刊に報道された。こうした事件を含めて、98年の警察庁のまとめによる警察白書は「少年非行情勢は戦後第四の上昇局面を迎えており」と指摘している。これまで識者、関係者までその対策は構じられてきたが、成果は少なくむしろ逆に校内暴力、不登校に加えて学校崩壊へと問題状況に進んでいる。何故？ 疑問のなかで学校教育、食、社会の三つをキーワードとして考えてみたい。勿論この三つはそれぞれ深い繋がりを持っていて、今の社会

の有様といってもよい。かつては、小中学校の先生はその学校の地域か、ごく近隣に住まれ、住いに教え子を受け入れ共に時間を費すこともあったが、モータリゼーションの発達と共にかなり遠方からの通学となり、子供達との交流の時間が少なくなった気がしてならない。さらに今、大方の親は子供の成績が良ければ安心している。総合点で競い合う高校入試では悪ければ希望する高校に入れない。少しは改善されてはいるけれど、この様な現状では無理からぬところだろうか、もっと一人の子供が持っている特性、特技を生かせる様門戸を広げる必要性を感じると共に、職場としての社会の受け皿も同じ事が言えると思う。

過日、市内15小学校児童代表による意見交換会が行われ「好ききらいや食べ物を粗末にするのはやめよう」という題の発表があった。自分の好きな物だけを食べてもお腹を満たすことの出来る豊かな今の日本、食べたくても食べることの出来ない人達が世界に多くいることや、人間と同じ命のある魚や動物を食しているわけだから、粗末にするのはやめようという内容だった。食問題を真正面から取り組んでいる児童がいる反面、小中学生の10人中3人はアトピー、アレルギー、喘息の疾患があるという。ファーストフード、インスタント食品の大量の摂取の結果、体に必要な亜鉛、鉄分の不足により、きちんと立ってられない。集中力が持続しないといった隠れた病気を持つ子供達が増え、体の糸が切れ学校崩壊の一因と指摘する関係者もいる。

戦後、先人達は貧しさのなかから復興に向けて学命に取り組み、豊かさを実現した。又、もっと